

令和5年度 ボランティア愛好会の指導方針等について

令和6年1月29日

1 指導体制

顧問教諭氏名	
主顧問	井上 昌子
副顧問	谷合 美菜子

2 年間目標

- (1) ボランティア活動に積極的に携わる意識を高める。
学校行事での受付や学校説明会の準備清掃活動等を行う。
- (2) 地域交流を積極的に図る。
武蔵村山市など近隣の市のボランティア活動に積極的に参加する。

3 指導方針

- (1) 活動計画
ボランティア活動は不定期であるので、その都度参加を呼びかけ、積極的な活動参加を呼びかける。
- (2) 基本的な生活習慣や規範意識等の健全育成
体外的な活動の際には、挨拶の励行、正しい言葉遣いなどに注意するよう指導する。
- (4) 生徒相互の人間関係
参加生徒同士の協調性や責任感を涵養する。

4 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導
体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。その際、体罰関連行為のガイドラインや体罰根絶映像資料(DVD)を活用して、顧問、生徒、保護者で、体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る。
- (2) 生徒間の暴力禁止
運動部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。
- (3) 事故防止・安全配慮
生徒の心身の発育・発達や体力等を適切に把握して活動計画を立てる。

5 活動の手順

- (1) 部員は、活動の開始を顧問に連絡する。
- (2) 部および各部員の目標に基づき活動する。
- (3) 道具の片付けと清掃、消灯等、戸締りを行い、活動場所の原状回復をする。
- (4) 部員は、活動の終了を顧問に報告する。